

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【公表番号】特表 2016-532931(P2016-532931A)

【公表日】平成 28 年 10 月 20 日 (2016.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2016-060

【出願番号】特願 2016-522866(P2016-522866)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 9 F 19/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/02 3 9 8

G 0 6 Q 30/02 3 8 2

G 0 9 F 19/00 Z

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 23 日 (2017.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対話型デジタル広告を提供する方法において、

a) デバイス上で、ビジュアルデジタル広告をユーザに表示するステップと、

b) 前記デバイス上で、前記ビジュアルデジタル広告に関連する命令への複数の見込まれる応答を前記ユーザに表示するステップと、

c) 前記デバイスを介して、前記見込まれる応答のうちの 1 つの選択を前記ユーザから受信するステップと、

d) 前記選択された応答が複数の正確な応答のうちの 1 つであるとき、コンテンツへのアクセスを前記ユーザに提供するステップと

を含み、

見込まれる応答のうちの少なくとも 1 つは不正確であることを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法において、前記デバイス上で、前記ビジュアルデジタル広告に関連する前記命令を前記ユーザに表示するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告、前記命令、および前記複数の見込まれる応答は同時に表示されることを特徴とする方法。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の方法において、前記コンテンツへのアクセスが提供されるとき、第 2 のビジュアルデジタル広告を表示するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の方法において、前記第 2 のビジュアルデジタル広告は、前記ビジュアルデジタル広告の前記表示を置き換えることを特徴とする方法。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の方法において、前記第 2 のビジュアルデジタル広告は、前記コンテンツの終わりに表示されることを特徴とする方法。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告、命令、見込まれる応答および / または前記コンテンツは、ウェブページ内で表示されることを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告、命令、見込まれる応答および前記コンテンツは、同一のウェブページ内で表示されることを特徴とする方法。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 の何れか一項に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告は、1 つ以上の画像、映像および / またはアニメを備えることを特徴とする方法。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載の方法において、前記複数の見込まれる応答は、ボタンとして表示されることを特徴とする方法。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載の方法において、前記複数の見込まれる応答は、ドロップダウンボックス内で表示されることを特徴とする方法。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載の方法において、前記複数の見込まれる応答は、一連のラジオボタンとして表示されることを特徴とする方法。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 12 の何れか一項に記載の方法において、前記コンテンツへのアクセスは、前記コンテンツを前記ユーザに表示することによって前記ユーザに提供されることを特徴とする方法。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 13 の何れか一項に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告の表示の前に、前記コンテンツは、少なくとも部分的に隠される前の期間の間に前記デバイス上で前記ユーザに最初に表示され、および前記コンテンツの全体は、前記選択された応答が前記複数の正確な応答のうちの 1 つであるときに表示されることを特徴とする方法。

【請求項 15】

請求項 1 乃至 14 の何れか一項に記載の方法において、前記コンテンツは、映像、テキスト、画像、およびアプリケーションのうちの 1 つ以上を備えることを特徴とする方法。

【請求項 16】

請求項 1 乃至 15 の何れか一項に記載の方法において、前記ビジュアルデジタル広告の表示の前に、前記コンテンツの一部は、前記デバイス上で前記ユーザに最初に表示され、および前記コンテンツの残りは、前記選択された応答が前記複数の正確な応答のうちの 1 つであるときに表示されることを特徴とする方法。

【請求項 17】

プロセッサと、
ディスプレイと、
入力部と、
メモリと
を含むシステムにおいて、

前記システムは、請求項 1 乃至 16 の何れか一項に記載の前記方法を実行するように構成されていることを特徴とするシステム。

【請求項 18】

請求項 17 に記載のシステムにおいて、通信ネットワーク、および前記ビジュアルデジタル広告および回答をデバイスに送信するように構成されたサーバをさらに含むことを特

徴とするシステム。

【請求項 19】

請求項 18 に記載のシステムにおいて、前記サーバは、前記コンテンツを前記デバイスに送信するようにさらに構成されていることを特徴とするシステム。

【請求項 20】

対話型デジタル広告を提供する方法において、

- a) デバイス上で、ビジュアルデジタル広告をユーザに表示するステップと、
 - b) 前記デバイス上で、前記ビジュアルデジタル広告に関連する命令への複数の見込まれる応答を前記ユーザに表示するステップと、
 - c) 前記デバイスを介して、前記見込まれる応答のうちの 1 つの選択を前記ユーザから受信するステップと、
 - d) 前記選択された応答が正確な応答であるとき、コンテンツへのアクセスを前記ユーザに提供するステップと
- を含むことを特徴とする方法。

【請求項 21】

請求項 20 に記載の方法において、前記選択された応答が不正確であるとき、正確な応答が選択されるまで、前記デバイスを介して前記見込まれる応答のうちのもう 1 つの選択を前記ユーザから受信し、および前記コンテンツへのアクセスを前記ユーザに提供するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 22】

請求項 20 または 21 に記載の方法において、前記選択された応答が不正確であるとき、正確な応答に対するヒントを表示するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 23】

請求項 20 乃至 22 の何れか一項に記載の方法において、少なくとも 1 つの回答は、明白に正確であり、および残りの回答は、明白に不正確であることを特徴とする方法。

【請求項 24】

請求項 20 乃至 23 の何れか一項に記載の方法において、前記少なくとも 1 つの正確な応答の組み合わせた前記命令は、前記ビジュアルデジタル広告内でメッセージを補強することを特徴とする方法。

【請求項 25】

プロセッサと、
ディスプレイと、
入力部と、
メモリと

を含むシステムにおいて、

前記システムは、請求項 20 乃至 24 の何れか一項に記載の前記方法を実行するように構成されていることを特徴とするシステム。